

好奇心旺盛なスタッフが巡ります! ASA探検隊



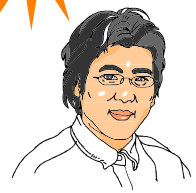
木津川市“初日の出”絶景ポイント

2008年、新年を迎えたい心もさわやかに、ASA木津スタッフのどっぴあきの「初日の出ポイント」にご案内いたします。一年の夢や希望をまぶしく輝く日の出に寄せて…。ピリッとした早朝の冷たい空気が、お正月気分をさらに高めてくれるのではないのでしょうか。

スタッフおすすめ
初日の出ポイント



1 中央体育館あたり



田園の広がる中央体育館付近は、京奈和道路の木津川インターに近く、くろり360度見渡せる、木津川市をパノラマで眺望できるおすすめポイント。しっかりと冷え込んでいますので、暖かくしてお出かけください。



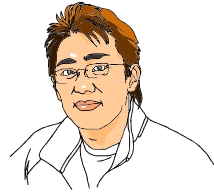
2 JR上狛駅東側



JR上狛駅から山城郷土資料館方向を見ると、駅周辺には高い建物などが少ないため、きれいな朝日が見えるはずです…



3 相楽台小学校辺り



小学校の通学路でもある歩道橋からは、州見台方面が一望できる絶好のポジションです。少し障害物がありそうですが、カメラを持った人もたくさんみかけますよ…

お正月ひとくちメモ

雑煮

新年、年神様に供えた食べ物と一緒に水と神聖な火で雑煮にいろいろないっしょに煮込んだものをいただきます。一年の無病息災を祈願したもの。地域色が反映される雑煮もいろいろな種類があるようです。

お年玉

年神様へのお供え物である鏡餅をお下がりとして子ども達にたべさせていた習慣が由来です。その鏡餅に年神様の「魂＝玉」が込められており、「御年魂」と呼ばれていたのが「お年玉」に転じたものとされています。他にも定説はあるようです。

初詣

新年最初に神仙に参詣して、一年の安泰を願う。かつては初詣といえは元旦に限られていたが、今は松の内(1月7日まで)、あるいは1月中に行えばよいと言われています。

門松

門松は年神様が宿るところで、一般には門に飾るところが多いことから「門松」と呼ばれています。地域によっては、庭の正面、屋内の中央や床の間や神棚にも飾られるそうです。近年はすっかり門松を見ることも少なくなりました。

注連縄

新年にしめ縄を飾るのは、災いや不浄なものが入らないようにとの意味が込められています。内と外の境界、古くは天照大神の神話が起源となっていると。新年にあたらまる気持ちがいっぱいカチカチにあらわれているんですね。



2008 元旦
07:04
木津川市の日の出時刻



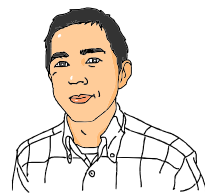
4 岩船寺～加茂CCへ向かう通り

自然が織り成す初日の出ポイントはここがおすすめ。一面が緑に囲まれてゆたかなすばらしい風景がひろがっています。静かにしめじみと新しい年の息吹が伝わってくるでしょう！
たき～に、イノシシがきますけど。



5 木津川堤防(山城町側)

まきのシンボルでもある木津川の幅広いところと流れるに、寒い日は霧(もや)が発生します。そんなとき、東方の山々からのぞく朝焼けの幻想的な光景は、静かですが力強い希望を与えてくれます。



6 木津川けいはんな公園 木津線

木津川台は西側方向に丘陵が高く、木津市街を一望出来ます。日の出とともに街が朝焼けに染まる頃は最高です！また配達中、木津で最も高いローレルスクエア木津川台から見る日の出にも感動します!!



初詣

神社といえども「神宮」は、天皇などが祀られていることが多く、「稲荷」はお馴染みの商業や農業の神様として信仰され、「八幡さん」は必勝祈願や安産祈願にご利益があるとされ、全国の神社の1/3を占めるそうです。鳥居をくぐる前に一礼し、参道の手水舎で両手を清めて、口をすすぎます。賽銭を投げたあと鈴のある神社では鈴を鳴らし、二拝二拍手一拝で拜礼を済ませます。境内のおみくじで新年を占うのもいいですね。



木津地区

- 相楽神社
- 岡田国神社
- 御霊神社
- 田中神社

山城地区

- 和伎神社
- 松尾神社

加茂地区

- 恭仁神社
- 岡田鴨神社

長らくお世話になりました!!

明けましておめでとうございます。私、幸田壮平は2007年度をもちましてASA木津を退職することになりました。約4年間、ASA木津の一員として仕事をさせて頂き色々なことを学ばせて頂きました。楽しいことも辛いこともありましたが、どちらも貴重な経験としてこれからも生かしていきたいと思っております。スタッフをはじめ読者の皆様や多くの方々に支えられ、ご迷惑もおかけしましたがこれからも温かな目で見守って頂ければ有り難いです。どうもありがとうございました。



幸田壮平